

P2.3

かわまちづくりの  
取り組みをしています！

P4.5

本庁舎建替えについて  
紹介します

P6.7

多摩中央公園、中央図書館の  
現況をお伝えします

P8

みどりと環境基本計画を  
策定します



# つながり 支え 認め合い いきいきと かがやけるまち 多摩

**昨年11月に第六次多摩市総合計画がスタートしました。**

今回の総合計画は、複雑で予測困難な時代にあっても、長期的な視点を持ちつつ、  
明るい未来を志向し様々な課題に柔軟に取り組むべく策定しました。

基本構想に掲げた将来都市像や目指すまちの姿を実現するためには、  
限られた社会資源を効果的・効率的に活用して、持続可能な行財政運営を行っていかねばなりません。  
そのため、これまで以上に時代に即した行政サービスの最適化や  
公共施設等のマネジメントなどが求められています。

社会の急激な変化に対応し、多様な主体と行政が連携を深め、  
時代を先取りした取組みを進めていきます！

多摩市長 阿部 裕行

第六次多摩市総合計画の  
詳細はこちら



川のある豊かな日常を目指して

かわまちづくりの取り組みを進めています！

多摩市では、令和2年3月に国土交通省により「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」が計画登録されたことをきっかけに、多摩川河川敷の有効活用について、地域のみなさまと意見を重ねてきました。令和4年8月には、地域の自治会や団体、商店会、事業者等で構成される「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会」が設立し、「川のある豊かな日常」を実現し、駅周辺を含む聖蹟桜ヶ丘のまちの魅力を高めていくための検討や社会実験（イベントの実施等）を進めてきました。

これまでに  
河川空間で実施してきた  
社会実験等の様子



これまで整備してきたエリア

- ① 階段2か所（堤防上～高水敷）
- ② 歩車道スロープ
- ③ 芝生広場
- ④ キッチンカー駐車場2か所（堤防上）



取り組みのフィールドは川から、まち全体へ  
エリアマネジメント団体が発足しました！

聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会で確認された方向性に基づき、かわまちづくりの取り組みを実行するための組織として、令和5年9月に地元商店会・企業により「一般社団法人聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント（以下、「法人」という）」が設立されました。今後は法人とも連携しながら、かわまちづくりの推進及び河川敷を起点とする聖蹟桜ヶ丘駅周辺エリア全体の活性化を図っていきます。



みんなで自由につかえる！

「広場（せいせきカワマチ）」がオープンしました！

かわまちづくりの取り組みにより、多摩川河川敷に「芝生エリア」と「キッチンカー駐車場」を整備しました。2つのエリアは「広場」と位置づけ、従来の市立公園や道路の枠組みにとらわれず、民間事業者による収益事業やイベント実施など幅広い活用を図っていきます。

広場はみなさんが自由に利用することができます。集団での活動や収益を伴うイベントの開催についても、一部実施可能ですので、以下の二次元コードからお申し込みください。



多摩川河川敷広場は愛称を  
「せいせきカワマチ」に決定！  
ロゴも作成しました！



広場の利用申込み・今後のイベント情報はこちらから  
一般社団法人 聖蹟エリアマネジメント



「広場（せいせきカワマチ）」  
でできること（一例）



聖蹟桜ヶ丘かわまちづくりに  
関するお問い合わせ  
多摩市 行政管理課  
行政担当



# 多摩市役所本庁舎建替基本計画を 検討しています!!

【問い合わせ】総務契約課  
☎042-338-6858

## 多摩市役所本庁舎の 建替えについて

多摩市役所本庁舎の建替えについて、令和12年度の供用開始に向け、令和5年2月に多摩市役所本庁舎建替基本構想（以下「基本構想」という）を策定しました。現在、基本構想を踏まえ、多摩市役所本庁舎建替基本計画（以下「基本計画」という）を検討しています。

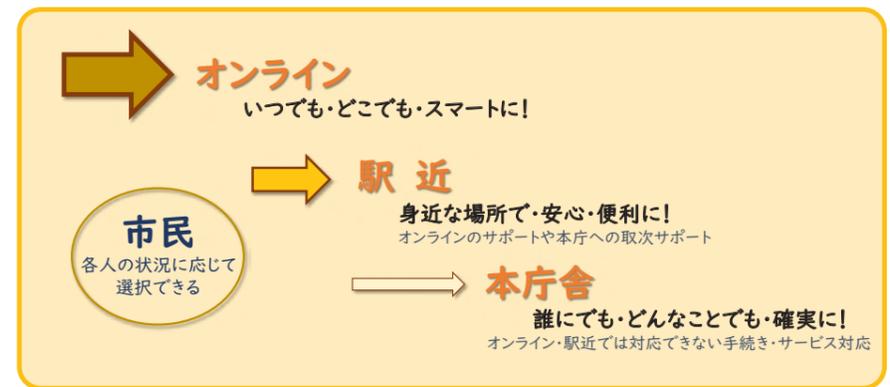


## 多摩市役所本庁舎 建替基本計画について

基本計画においては、基本構想を踏まえて、新庁舎の具体的な機能、施設計画、事業手法等の建設諸条件を明らかにするとともに、基本構想で示した「将来の市役所全体のサービス提供の姿」の具体化を目指します。（右図）

また、本庁舎に必要な基本機能や建物の性能についても検討を進めています。例えば・・・

### 市民サービス全体の提供スタイルの方向性



### 市民サービス機能

「ワンフロア型」と「ワンストップ型（お悔やみなどライフイベント）」を組み合わせたスタイルや市民の負担を軽減し、処理時間を短縮化する「書かない窓口」を検討します。仕切りのあるカウンターや相談ブースを設けるなど、プライバシーに配慮した窓口を整備するとともに、市民が待ち時間を快適に過ごせるよう、ゆとりある待合空間などを検討します。

### 防災指令拠点機能

災害対策本部室など災害対応に必要な不可欠な機能に対して、3日間是非常用発電機による確実な電力供給を行うなど、バックアップ機能を強化します。

### 議会機能

現在市議会において、多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会が設置され、議会機能を中心に議論を進めています。

### 耐震性能

免震構造の採用を原則とし、防災指令拠点としての確実な機能保持を図ります。

### 環境性能

省エネの推進を図るとともに再生可能エネルギーの最大限の導入を検討します。多摩産材等利用推進方針に基づき、多摩産材等を有効に活用します。

### ユニバーサルデザイン

利用者の立場に立って検討を行い、十分な幅員を確保した段差のない移動空間を整備します。バス停や駐車場から庁舎建物入口までのバリアフリー動線を確保します。

### セキュリティ

来庁者が利用するエリアを明確化し、重要度に応じてセキュリティエリアを段階的に設定。プライバシーに配慮しながら、防犯カメラの設置等、防犯対策を強化します。

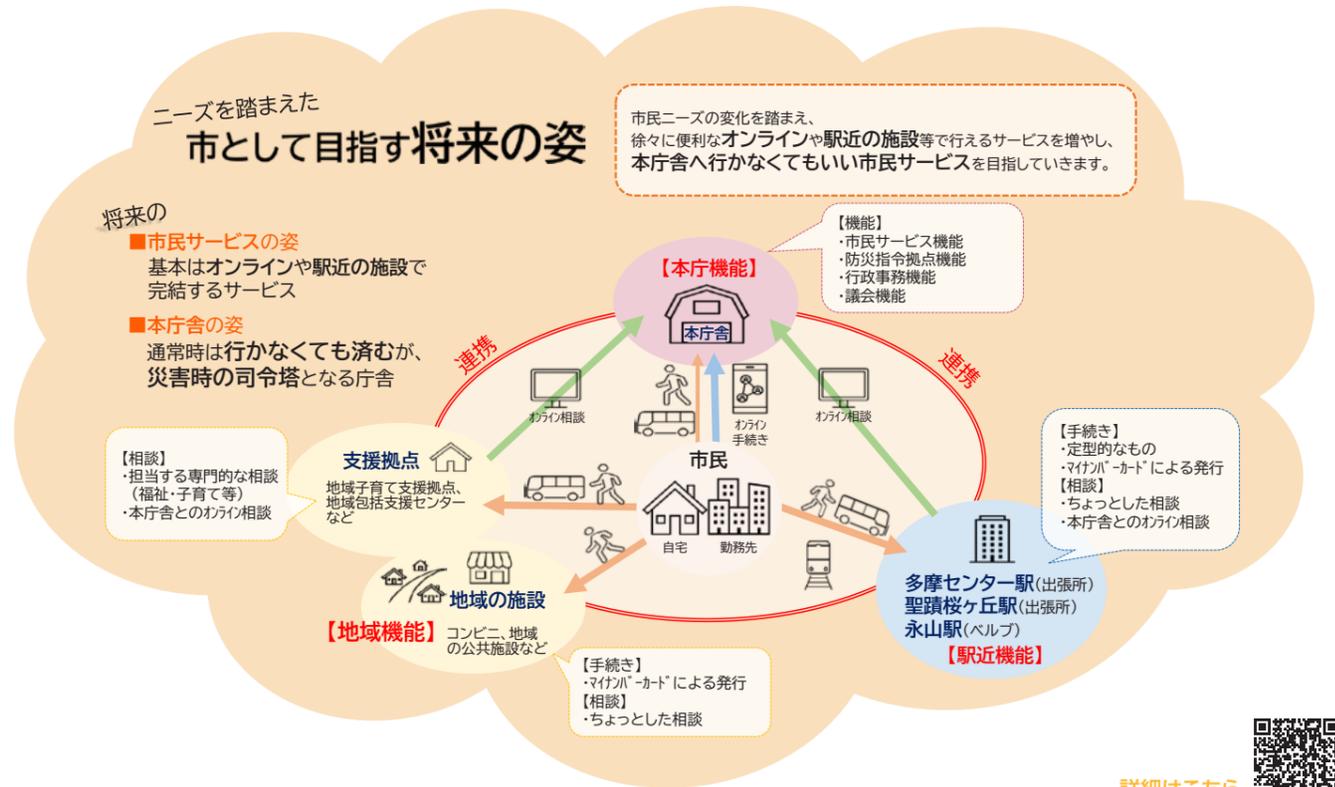
これらの他、行政事務機能、規模及び事業費等の必要事項についても検討していきます。また、市民の代表である議会とも共有しながら進めていきます。

## 多摩市役所本庁舎建替基本構想について（令和5年2月策定）

基本計画の元となる基本構想の概要をお示しします。基本構想においては市民サービスと市役所の理想の姿、本庁舎の目指す姿や施設としてのあり方、必要な機能、規模、事業費等を示しました。

【本庁舎の位置】	市有地である現本庁舎のある場所
【建物の規模】	約18,000㎡
【新庁舎の事業費】	約123億円（税込み）
【事業手法（発注方式）】	基本計画で検討

※基本構想において示しました建物の規模や事業費については、基本計画においても精査していきます。



詳細はこちら

## 旧多摩ニュータウン事業本部の建物解体工事の完了について

【問い合わせ】健康推進課  
☎042-376-9111

多摩市では、学校法人日本医科大学との間で、多摩永山病院の移転建替えに向けた協議を進めており、令和4年に移転・建替えの候補地として、独立行政法人都市再生機構（UR）との間で旧東永山小学校跡地と旧多摩ニュータウン事業本部用地との土地交換を行いました。その後、令和6年1月に旧多摩ニュータウン事業本部の建物等解体工事が完了しました。

### コラム 救命救急センターとは

救命救急センターでは、緊急性・専門性の高い脳卒中や、急性心筋梗塞、重症外傷等、複数の診療科領域にわたる疾病等に対応して、高度な専門的医療を総合的に実施しています。その他の医療機関では対応できない重篤患者への医療を担当し、地域の救急患者を最終的に受け入れる役割を果たしています。現在市内では、日本医科大学多摩永山病院が救命救急センターを有しており、高度な専門的医療を総合的に実施し、市民の皆さんの命を守る、重要な役割を果たしています。



詳細はこちら

# 多摩中央公園 多摩センター リニューアルの集大成

～生まれ変わる多摩ニュータウンの象徴に～

多摩中央公園では、公募設置管理制度 (Park-PFI) により、民間活力を活用した魅力ある公園づくりを進めています。

【問い合わせ】公園緑地課 ☎042-338-6953



一足先に  
オープン  
しました

プレイス 2



**大池前テラス**  
中央図書館とパルテノン多摩をつなげ、散歩や休憩のできるリラックス空間です。

一足先に  
オープン  
しました

プレイス 3



**BOOKパーク**  
木漏れ日の中で読み聞かせに活用できる「円形ベンチ」、水辺に親しむ滞留スペースの「水辺のデッキ」、「一人掛けベンチ」など、快適に読書ができる花と緑のある安らぎの屋外空間です。

## 今後オープン予定の施設



## イベント情報

**パークライフショー**  
3月2日(土) 10:00~20:00  
※雨天の場合は3日(日)開催

「Noと言わない公園を目指して」をテーマに  
さまざまな使い方・過ごし方を“やってみる”  
イベントを開催します

詳細はこちら



# 中央図書館

来館者60万人突破!

【問い合わせ】図書館  
☎042-373-7955

令和5年7月1日、中央図書館がオープンしました。立地は多摩中央公園内で多摩センター駅から徒歩7分程度です。中央公園に面して明るく開放的、広場のような2階とレンガ坂に面して静かで落ち着いた雰囲気のある1階。それぞれに豊富な資料と多様でたくさんの座席、諸室があります。多摩センター駅周辺の商業施設と公園をつなぐ回遊性



を持たせた施設として、若い世代・子育て世代の大幅な利用増があり、街の魅力化に寄与しています。

また、多摩センター駅周辺の商業施設・企業・近隣大学と連携し、市民参加型イベントを行うことで、幅広い世代の参加も増えています。



## ますます便利に!! 中央図書館

### ①開館時間

中央図書館の開館時間は9:30~20:00、学校帰りやお仕事帰りでも使いやすい!(休館日:第1・第3木曜日、年末年始等)

### ②ICTの活用と専門化

ICタグの活用で貸出・返却・予約受取がセルフでとってもスピーディー。各分野の専門書も充実!利用者用インターネット端末では経済情報を調べることができるオンラインデータベースを追加しました。

### ③市民活動との連携

市民の皆さんの活動を支えるサービスと場を提供します。また、継続して図書館でやりたいことを実現できるよう市民ワークショップ(図書館デザイン会議)を開催し、議論していきます。

### ④レファレンスの強化

より高度で専門的なご要望に応じるため、他の大学、図書館、専門機関と連携します。また、図書館ホームページからレファレンスを受け付けるサービスも開始しました。

## 地域と連携しています! 中央図書館

丸善  
多摩センター店  
×中央図書館

ココリア多摩センターの大型書店、丸善さんと中央図書館がコラボ共通のテーマで本の展示をしたり、おはなし会を行っています。2月からの展示テーマは「きれいな本は好きですか?」です!



無印良品  
ココリア多摩センター  
×中央図書館

リニューアルした無印良品さんの店内で、図書館職員のおすすめ本の紹介POPを掲示したり、1月にはSDGsをテーマにおはなし会を行いました。3月2日(土)は中央図書館内で第2回を行います。



図書館  
デザイン会議

中央図書館で「やりたい」をかなえよう!をテーマに2月から3月にかけて図書館が「わくわく」する場になるような仕組みを考えるワークショップを開催!



# STOP地球温暖化!

【問い合わせ】環境政策課

☎042-338-6831

# 新たな計画を市民の皆さんと策定します!

## 多摩市みどりと環境基本計画とは?

社会情勢の変化に対応するとともに、気候危機対策を加速させるため、これまでの計画に「生物多様性地域戦略」「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」「地域気候変動適応計画」を包含し、令和6年3月末までの策定を目指しています。計画期間は令和6年度から令和15年度までの10年間としています。

## これまでの市民の皆さんとの検討では

このような意見が出ました。

これらのご意見も計画に反映しています!

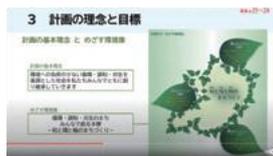


## YouTube 多摩市公式チャンネル

基本計画(素案)説明動画



マイクロプラスチック啓発動画



## 循環・調和・共生のまち みんなで創る多摩

### —和と環と輪のまちづくり—

和のまちづくり(調和)/環のまちづくり(循環)/輪のまちづくり(共生・協働)

### 自然環境分野

持続可能な  
みどりの保全

自然と暮らしが調和した多摩のみどりづくり

- ◆水とみどりのネットワークの回復・形成
- ◆生物多様性にも配慮した暮らしの実践
- ◆持続可能なみどりの管理手法の確立

### 生活環境分野

安全・健康で  
快適な  
生活環境の実現

安全・健康で快適な生活環境の保持

- ◆生活環境の保持
- ◆気候変動への適応力の強化

### 地球環境分野

持続可能で地球に優しい  
ライフスタイルを  
取り入れた社会の実現

カーボンハーフの達成に向けた行動の実践

- ◆カーボンハーフ
- ◆資源循環

### 環境活動分野

環境共生都市を  
支える  
市民協働の実現

意識と行動の変革につながるムーブメント

- ◆ムーブメントの醸成
- ◆連携・協働して取り組む体制の構築

## 担当課からの一言

令和5年5~7月に計5回開催した多摩市版気候市民会議では、市民のみなさんから145の取組提案をいただきました。この提案は「第3次多摩すみどりと環境基本計画」の具体的な取組項目に反映していきます。市民の皆さんとともにつくった計画をより多くの皆さんと共有し共に実践することで、令和12年(2030年)のカーボンハーフ、令和32年(2050年)の脱炭素化に向けて「環境共生都市・多摩」を実現させましょう。

「多摩市政策情報誌」は2015年8月に発行してから、9年目となり、今号で14号となりました。この間、パルテノン多摩や多摩市立中央図書館をはじめ様々な施設を改修・整備してきました。今号では、昨年オープンした「せいせきカワマチ」や中央図書館の近況、市役所本庁舎や多摩中央公園のリニューアルの取り組み状況などについてお知らせしました。

豊ヶ丘複合施設や東寺方複合施設といった身近な施設について、地域の皆様と話し合いを進めていきます。次

号以降でお知らせできたらと思います。

また、第六次多摩市総合計画が昨年11月スタートしました。地球温暖化や人口減少といった課題がある中で、持続可能な行政財運営を進めていくには、これまで以上に将来を見据えたマネジメントが重要です。引き続き皆さまと共にこれからのまちづくりを一緒に描いてまいります。

多摩市長 阿部 裕行